

令和7年度「総合的な探究の時間」の年間授業計画

対象学年：1 学年 単位数：1 単位

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
前	4	○探究ガイダンス ○第3章 「働くことの意義」 ・社会人講演	・探究の意義を考えさせる。 ・意義、方法、将来の自分自身の生き方との関連、職業人の在り方と社会貢献としての職業と職業選択などについて実践的に学ばせる。	・探究活動の意義や価値を理解できているか。	1 2
	5	○探究活動 ・文献調査	・興味・関心を言語化し、明確にする。		2
	6	・文章書き方講座	・文章の書き方を学び、今後目的に対して適切な文章を書けるようにさせる。		2
	7				
	8	○インタビュー活動		・社会を構成する当事者として社会の中に存在する様々な課題に向き合い、社会の一員として積極的に課題解決に取り組んでいるか。	2
	9	・事前学習 インタビューの仕方 アポイントメントの取り方 ・インタビュー活動	・多様な考え方や価値観の存在を実感させ、その中から、主体的によりよく生きるための在り方、生き方を考えさせる。 ・生徒が、自ら希望する企業等に依頼し、期間休業中に実施 ・職業人インタビューの報告を作成させ、ポスターセッションを実施		体験4 7
		○第2章 「学ぶことの意義」 ・千葉大学訪問	・大学で学ぶということはどういうことか、実際に現地に行き学ぶ。		体験4
後	10	○インタビュー活動			4
	11	・新聞作成	・インタビューの報告として新聞を作成させ、クラス内発表実施		2
	12	・お礼状作成			
	1	○探究活動 ・探究オリエンテーション	・探究活動の導入として、問い立ての方法を中心に学ばせる。	・課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できているか。	1
	2	・問いの設定	・生徒が自分で課題を発見する過程を重視し、問いを設定する。	・自己と社会の関わりから問いを見出し、課題を立てているか。	3
	3	・問いに関する文献探し		・探究活動に主体的、協働的に取り組んでいるか。	1
	○第17章 「グローバル化が進展する社会」	・TGGの体験活動を通してグローバル化への進展について考える。		体験4	
配当時間数の合計					39